

# 令和7年度 入学者選抜要項



この入学者選抜要項は、茨城県立医療大学が実施する令和7年度入学者選抜の概要を紹介するものです。

出願手続、実施日程等の具体的な事項については「令和7年度学生募集要項」において発表します。

変更する必要がある場合は、本学ホームページでお知らせしますので、最新の情報を確認するよう留意してください。

## 茨城県立医療大学

# 目 次

1	令和7年度茨城県立医療大学の入学者選抜について	1
	(1) 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
	(2) 入学定員及び募集人員	2
	(3) 入学者選抜方法	2
2	学校推薦型選抜	3
3	社会人特別選抜	5
4	一般選抜	7
5	学生募集要項の発表	11
6	その他	11

## 1 令和7年度茨城県立医療大学の入学者選抜について

令和7年度茨城県立医療大学の入学者選抜は、学校推薦型選抜、社会人特別選抜及び一般選抜（前期日程）により実施します。

### （1）入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

#### ○求める学生像（受け入れる学生に求める学習成果）

茨城県立医療大学では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を育成するために、次のような能力・資質を有する学生を求めます。

#### 【知識・技能】

- 1 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）段階の教科・科目を幅広く学び、入学する学科で必要とする教科・科目の基礎的な知識・技能を有する人
- 2 本学入学までに修得した知識や技能をもとに、創造的に行動する能力を有する人

#### 【思考力・判断力・表現力等の能力】

- 3 多様な価値観を理解する意欲・能力を有する人
- 4 他者を理解し協働するために必要となる基本的なコミュニケーション能力を有する人
- 5 グローバルな視点を有しつつ、広く地域社会で活躍するために必要な能力を有する人

#### 【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

- 6 様々な生き方・考え方を理解するとともに支持するために、人間や社会に対して幅広い関心を持ち、科学的な探究心と意欲を持って主体的に学び続けることができる人
- 7 自らの力を最大限に生かし、地域社会に貢献する強い意志を有する人  
特に学校推薦型選抜においては、将来、主に茨城県の保健医療分野のリーダーとして地域社会に貢献したいという情熱を有する人
- 8 継続して行ってきた活動（部活・クラブ・地域サークル・趣味等）や地域社会貢献活動（ボランティア活動等）、社会人特別選抜にあっては社会人としての経験があり、他者と協力して課題をやり遂げる意欲がある人

#### ○入学までに身に付けて欲しいこと

- ・ 保健医療科学は人々の命と健康を支える学問です。様々な生き方をしている人々を理解するために、人間に対して常日頃から関心を持ち、様々な考え方に触れてください。また、将来、多くの職種と協働・連携することを求められるため、他者とのコミュニケーション能力や語学力を高めておくことが重要です。
- ・ 生命現象を理解するための自然科学や人間の営みを理解する社会科学についても幅広く学んでおくことが必要です。
- ・ 保健医療専門職は生涯にわたり学修を継続することが大切であるため、疑問を持ったことに対して、自ら調べ、他者と討議するなどして、それを解決しようとする習慣を身に付けておいてください。

#### ○入学者選抜の基本的な考え方

##### 【学校推薦型選抜】

大学入学共通テストは課さず、「総合問題」及び「調査書」により高等学校等で学ぶ教科・科目の基礎的な知識・技能を幅広く有しているかを評価します。「小論文」で思考力・判断力・表現力等を評価します。「面接」「調査書」「志願理由書」等により志望理由や志望学科・保健医療専門職に対する意欲に加え、主体性や茨城県の保健医療分野へ貢献する意欲の強さを評価します。

【社会人特別選抜】

大学入学共通テストは課さず、「総合問題」により本学で学修するために必要な基礎的な知識・技能を有しているかを評価します。「小論文」で思考力・判断力・表現力等を評価します。「面接」「志願理由書」等により志望理由や志望学科・保健医療専門職に対する意欲に加え、主体性や地域社会へ貢献する意欲の強さを評価します。

【一般選抜】

大学入学共通テストを課し、本学入学後に各学科で学ぶ上で必要な教科・科目の基礎的な知識・技能を有しているかを評価します。「小論文」で思考力・判断力・表現力等を評価します。「面接」及び「調査書」により、志望理由や志望学科・保健医療専門職に対する意欲に加え、主体性や地域社会へ貢献する意欲の強さを評価します。

＜入学者選抜における重点評価項目＞ ※特に評価する項目に○を付けています。

		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力等の能力	主体性を持って 多様な人々と協 働して学ぶ態度
学校推薦型	総合問題	○		
	小論文		○	
	面接（調査書等）		○	○
社会人特別	総合問題	○		
	小論文		○	
	面接（志願理由書等）		○	○
一般選抜	大学入学共通テスト	○		
	小論文		○	
	面接（調査書等）		○	○

(2) 入学定員及び募集人員

学 部	学 科	入学定員	募 集 人 員		
			学校推薦型 選 抜	社会人特別 選 抜	一般選抜 (前期日程)
保健医療学部	看 護 学 科	50名	25名	若干名	25名
	理 学 療 法 学 科	40名	20名	若干名	20名
	作 業 療 法 学 科	40名	20名	若干名	20名
	放 射 線 技 術 科 学 科	40名	20名	若干名	20名

※ 令和7年度編入学試験は実施しません。

(3) 入学者選抜方法

選 抜 区 分	大学入学 共通テスト	個別学力検査等		欠員補充 (追加合格)
学校推薦型選抜	課さない	総合問題、小論文	面接	なし
社会人特別選抜	課さない	総合問題、小論文	面接	なし
一般選抜（前期日程）	課す	小論文	面接	あり

## 2 学校推薦型選抜

- (1) 実施学科  
保健医療学部の看護学科、理学療法学科、作業療法学科及び放射線技術科学科で行います。

- (2) 募集人員  
募集は次のとおりです。

学 部	学 科	学校推薦型選抜募集人員
保健医療学部	看 護 学 科	25名
	理 学 療 法 学 科	20名
	作 業 療 法 学 科	20名
	放 射 線 技 術 科 学 科	20名

- (3) 出願資格

次のいずれにも該当し、高等学校又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）の長が責任を持って推薦できる者としてします。

ア 茨城県内の高等学校等を令和7年3月に卒業見込みの者、又は、令和6年4月1日以前から引き続き茨城県内に住所を有する者※で、高等学校等を令和7年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、令和6年度の途中において、学期の区分に従い、高等学校等の卒業を認められた者及び認められる者を含む。）

イ 国語、数学、理科、外国語(英語)などの教科を幅広く学習し、高校生としての学習達成度が高い者

ウ 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者

エ 高等学校等における最終学年前期までの各教科の学習成績の状況が、下表の志願する学科における教科の数値を満たす者

※ 「茨城県内に住所を有する者」については住民票に基づいて確認します。

学 科	教 科 名	学習成績の状況
看 護 学 科	国語、数学、理科、英語、 地理・歴史、公民、情報	各教科 3.0以上
理 学 療 法 学 科		
作 業 療 法 学 科		
放 射 線 技 術 科 学 科		

### 【注意事項】

看護学科、理学療法学科及び作業療法学科については、『高等学校において、「科学と人間生活」、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」の9科目のうち2科目以上を履修（ただし、同一名称を含む科目のみの組合せは不可）している者』とします。

放射線技術科学科については、『高等学校において、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「物理」、「化学」及び「生物」の6科目のうち2科目以上を履修（ただし、同一名称を含む科目のみの組合せは不可）している者』とします。

- (4) 推薦人数

推薦できる人数は、1 高等学校等につき看護学科6名以内、理学療法学科・作業療法学科・放射線技術科学科各4名以内、4学科合計18名以内とします。

- (5) 出願期間

令和6年11月1日（金）から令和6年11月7日（木）まで（**必着**）とします。

出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しないので注意して下さい。

- (6) 試験実施期日

令和6年11月20日（水）に総合問題、小論文を、

令和6年11月21日（木）に面接を、それぞれ実施します。

(7) 合格者発表

令和6年12月10日(火)

本学のホームページに合格者の受験者番号を掲示するとともに、高等学校等の長に志願者の合否を通知し、合格者に合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します。(掲示時刻等の詳細は、「令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項」に示します。)

(8) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、総合問題、小論文、面接及び調査書等の書類を総合的に判定して行います。

(9) 試験の配点

学 部	学 科	総合問題、小論文	面接・調査書等	合 計
保健医療学部	看護学科 理学療法学科 作業療法学科 放射線技術科学科	200点	60点	260点

### 3 社会人特別選抜

- (1) 実施学科  
保健医療学部の看護学科、理学療法学科、作業療法学科及び放射線技術科学科で行います。

- (2) 募集人員  
募集は次のとおり。

学 部	学 科	社会人特別選抜募集人員
保健医療学部	看 護 学 科	若干名
	理 学 療 法 学 科	若干名
	作 業 療 法 学 科	若干名
	放 射 線 技 術 科 学 科	若干名

- (3) 出願資格

本学に出願できる者は、次の各号のすべてに該当する者としてします。

- ア 令和7年4月1日までに満23歳以上に達する者  
イ 通算して2年以上の社会人経験を有する者  
※ 出願時（令和6年10月31日）までの社会人経験期間とします。  
※ 学校（大学、短大、専修学校等）に通学していることが生活の主である場合、その期間は社会人経験に含みません。  
ウ 次のいずれかに該当する者  
（ア） 令和6年4月1日以前から引き続き茨城県内に住所を有する者（住民票に基づいて確認）  
（イ） 令和7年3月31日までに茨城県内の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者  
（ウ） 出願時（令和6年10月31日）現在、茨城県内の企業等に勤務している者であり、茨城県内の企業等に通算して2年以上勤務している者  
エ 令和7年3月31日までに高等学校等を卒業した、若しくは卒業見込みの者。又は学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次の(ア)から(オ)のいずれかに該当する者）  
（ア） 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの  
（イ） 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者  
（ウ） 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者  
（エ） 文部科学大臣の指定した者  
（オ） 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定（以下「旧検定」という。）に合格した者を含む。）  
オ 本学を卒業後、保健医療技術者等として茨城県内で就職することを強く希望する者  
カ 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者

- (4) 出願期間

令和6年11月1日（金）から令和6年11月7日（木）まで（**必着**）とします。  
出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しません。

- (5) 試験実施期日

令和6年11月20日（水）に総合問題、小論文、面接を、それぞれ実施します。

- (6) 合格者発表

令和6年12月10日（火）

本学のホームページに合格者の受験者番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します。（掲示時刻等の詳細は、「令和7年度社会人特別選抜学生募集要項」に示します。）。

- (7) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、総合問題、小論文、面接及び出願書類等を総合的に判定して行いま

す。

(8) 試験の配点

学 部	学 科	総合問題、小論文	面接及び出願書類等	合 計
保 健 医 療 学 部	看 護 学 科 理 学 療 法 学 科 作 業 療 法 学 科 放 射 線 技 術 学 科	200点	60点	260点



## 4 一般選抜

- (1) 募集人員  
募集は次のとおり。

学 部	学 科	一般選抜(分離分割方式) 募集人員
		前期日程
保健医療学部	看 護 学 科	25名
	理 学 療 法 学 科	20名
	作 業 療 法 学 科	20名
	放 射 線 技 術 科 学 科	20名

- (2) 出願資格  
本学に出願できる者は、令和7年度大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目を受験し、次の各号のいずれかに該当する者としてします。  
ア 高等学校等を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者  
イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者  
ウ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (3) 出願期間  
令和7年1月27日（月）から令和7年2月5日（水）まで（必着）とします。  
出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しません。
- (4) 試験実施期日  
前期日程 令和7年2月25日（火）
- (5) 合格者発表  
前期日程 令和7年3月7日（金）  
本学のホームページに合格者の受験者番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します（掲示時刻等の詳細は、「令和7年度一般選抜学生募集要項」に示します。）。
- (6) 選抜方法  
個別学力検査等（小論文試験及び面接試験）を課し、令和7年度大学入学共通テスト並びに小論文試験・面接及び調査書を総合的に判定して最終合格者を決定します。
- (7) その他  
学校教育法施行規則第150条第7号の規定（※）により本学への出願を希望する者は事前に資格審査を受けなければならない。  
令和6年9月5日（木）までに、本学教務課に入学資格認定申請を行うこと。なお、大学入学共通テスト終了後、資格認定が必要となった場合は、令和7年1月21日（火）までに入学資格認定申請を行うこと。詳細は、7月上旬に本学のホームページ（<https://www.ipu.ac.jp/>）に掲載する。  
※ 学校教育法施行規則第150条第7号  
大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

(8) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別学力検査等

【保健医療学部】

学科	受験を要する教科・科目名			個別学力検査等	備 考
	教科	科目名	本学が課す科目数		
看護学科 ・ 理学療法学科 ・ 作業療法学科	国語	「国語」	1	小論文 面接	※1 指定する科目数を超えて受験した場合には、得点の高い科目を採用する。  ※2 英語はリーディング及びリスニングで構成する。
	数学	「数学Ⅰ、数学A」	1		
		「数学Ⅱ、数学B、数学C」	から1 ※1		
	情報	「情報Ⅰ」			
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	から1 (基礎は2分野で1科目扱い) ※1		
	地理 歴史	「地理総合、地理探究」 「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「地理総合、歴史総合・公共」	から1 ※1		
	公民	「公共、倫理」 「公共、政治・経済」			
外国語	「英語」	1 ※2			
放射線 技術科 学科	国語	「国語」	1	小論文 面接	
	数学	「数学Ⅰ、数学A」	1		
		「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1		
	理科	「物理」 「化学」 「生物」	から1 ※1		
	地理 歴史	「地理総合、地理探究」 「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「地理総合、歴史総合・公共」	から1 ※1		
	公民	「公共、倫理」 「公共、政治・経済」			
	情報	「情報Ⅰ」			
外国語	「英語」	1 ※2			

旧教育課程履修対象者は、経過措置科目（旧教育課程による出題科目）の選択を認める。  
詳細は以下のとおり。

【看護学科、理学療法学科、作業療法学科】

教科	新教育課程による出題科目		旧教育課程履修者等に対する経過措置	
	受験を要する科目	要件	受験を要する科目	要件
国語	『国語』	必須	(経過措置なし)	必須
地理 歴史	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『地理総合、歴史総合、公共』	1科目を 選択	『旧世界史B』 『旧日本史B』 『旧地理B』 ※『旧世界史A』、『旧日本史A』、 『旧地理A』は選択対象としない	1科目を 選択
公民	『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、		『旧現代社会』 『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』	
数学	『数学Ⅰ、数学A』、	必須	『旧数学Ⅰ・旧数学A』 ※『旧数学Ⅰ』は選択対象としない	必須
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』	1科目を 選択	『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧数学Ⅱ』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	1科目を 選択
情報	『情報Ⅰ』		— ※『旧情報』は選択対象としない	
理科	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地 学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、 『地学』	1科目を 選択	(経過措置なし)	1科目を 選択
外国語	『英語』	必須	(経過措置なし)	必須

【放射線技術科学科】

教科	新教育課程による出題科目		旧教育課程履修者等に対する経過措置	
	受験を要する科目	要件	受験を要する科目	要件
国語	『国語』	必須	(経過措置なし)	必須
地理 歴史	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『地理総合、歴史総合、公共』	1科目を 選択	『旧世界史B』 『旧日本史B』 『旧地理B』 ※『旧世界史A』、『旧日本史A』、 『旧地理A』は選択対象としない	1科目を 選択
公民	『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、		『旧現代社会』 『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』	
情報	『情報Ⅰ』		— ※『旧情報』は選択対象としない	
数学	『数学Ⅰ、数学A』、	必須	『旧数学Ⅰ・旧数学A』 ※『旧数学Ⅰ』は選択対象としない	必須
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』	必須	『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧数学Ⅱ』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	1科目を 選択
理科	『物理』、『化学』、『生物』	1科目を 選択	(経過措置なし)	1科目を 選択
外国語	『英語』	必須	(経過措置なし)	必須

(9) 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

【保健医療学部：看護学科、理学療法学科、作業療法学科】

試験 日程	大学入学共通テスト								個別学力検査等			備 考	
	国語	数学 I, A	数学 II, B, C	情報	理科	地理 歴史	公民	外国語 (英)	計	小論文	面接・ 調査書		計
前期	100	50	50		100	50		100	450	100	100	200	大学入学共通テスト及び個別学力検査等をもとに総合的に判定する。

※外国語（英）のリスニングは100点中30点とする。

【保健医療学部：放射線技術科学科】

試験 日程	大学入学共通テスト								個別学力検査等			備 考	
	国語	数学 I, A	数学 II, B, C	理科	地理 歴史	公民	情報	外国語 (英)	計	小論文	面接・ 調査書		計
前期	100	50	50	100		50		100	450	100	100	200	大学入学共通テスト及び個別学力検査等をもとに総合的に判定する。

※外国語（英）のリスニングは100点中30点とする。

## 5 学生募集要項の発表

この要項に発表したことのほか、入学者選抜に関する細目を記載した募集要項及び出願に必要な書類等は、本学ホームページにて9月中旬に発表します。

## 6 その他

### (1) 入学検定料・入学料・授業料について（令和7年度入学者）

区分	入学検定料	入学料	授業料
県民	17,000円	282,000円	553,500円
その他の者		564,000円	

### (2) オープンキャンパスの開催について（※日程や内容は変更の可能性があります。）

- ・ 対 象 本学を志望する学生や社会人、保護者や学生の進路指導に関わる方等、本学に興味のあるすべての方
- ・ 日 時 令和6年7月13日（土）・14日（日）9時30分から15時30分まで
- ・ 場 所 茨城県立医療大学 講義棟 大講義室 ほか

### (3) 令和8年度入学者選抜について

- ① 令和8年度学校推薦型選抜は、令和7年度と同じ出願資格、選抜方法及び配点で実施する予定。
- ② 令和8年度社会人特別選抜は、令和7年度と同じ選抜方法及び配点で実施する予定。
- ③ 令和8年度一般選抜は令和7年度と同じ選抜方法及び配点で実施する予定。



# 茨城県立医療大学

茨城県稲敷郡阿見町阿見4669番地2

TEL 029-840-2108 (教務課直通)

URL <https://www.ipu.ac.jp>